

平成 31 年度 コンプライアンス推進の取組

過去の懲戒処分の状況

平成 30 年度の取組概要

●過去の懲戒処分件数

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
13	16	10	16	14	12	17	18	15	24	14

●平成 29 年度懲戒処分 (14 件)

区 分	免職	停職	減給	戒告	合計	内 訳					
						小学校	中学校	高校	特別支援	事務局	
交通事犯	3	1		2	6		2	3		1	
体 罰				1	1			1			
わいせつ	2				2			2			
生徒との不適切な関係・言動					0						
窃 盗	1	2			3			2	1		
守秘違反					0						
その他		1	1		2			2			
合 計	6	4	1	3	14	0	2	10	1	1	
内 訳	小学校				0	その他(管理監督不適正1、遅刻・早退、職務専念義務違反、職務命令違反1)					
	中学校	2			2						
	高 校	3	3	1	3						10
	特別支援		1		1						1
	事務局	1			1						1

- 1 飲酒運転根絶、交通事犯・事故削減に向けた取組強化
 - (1) 事故削減プログラムの配信
 - (2) 校内研修への講師派遣
 - (3) 免許所持状況の確認
 - (4) 交通事故件数の取りまとめ
- 2 相談体制(ストレスを抱える教職員への対応)の強化
 - (1) 学校相談員による相談対応
 - (2) サポートルーム事業
 - (3) その他の相談窓口
- 3 管理職への支援を強化(情報提供)
 - (1) コンプライアンス通信
 - (2) コンプライアンス通信(管理職版)
 - (3) 綱紀の厳正保持等の通知
 - (4) 不祥事根絶推進月間(6月)の取組
 - (5) コンプライアンス取組強化期間(12月・1月)
 - (6) 機関紙「Eジャーナル」への掲載
 - (7) 不祥事根絶取組データベース
- 4 通報への対応・調査等の実施
 - (1) 通報制度の運営
 - (2) 内部監察
- 5 コンプライアンスに係る研修の実施
 - (1) 学校相談員研修
 - (2) 出張コンプライアンス研修
 - (3) その他の教職員研修
- 6 外部有識者活用事業
 - (1) 臨床心理士の活用
 - (2) 顧問弁護士による法律相談

平成 30 年度の状況

●平成 30 年度懲戒処分 (16 件)

【H31.1 月末日現在】

区 分	免職	停職	減給	戒告	合計	内 訳					
						小学校	中学校	高校	特別支援	事務局	
交通事犯		2	3	3	8		2	4	2		
体 罰				1	1			1			
わいせつ	1				1			1			
生徒との不適切な関係・言動		1			1			1			
窃 盗					0						
守秘違反					0						
その他	1	3	1		5		1	3	1		
合 計	2	6	4	4	16	0	3	10	3	0	
内 訳	小学校				0	その他(住居侵入1、横領1、児童ポルノ単純所持1、セクシュアル・ハラスメント1、管理監督不適正1)					
	中学校		2	1	3						
	高 校	2	2	3	3						10
	特別支援		2	1	3						3
	事務局				0						0

課 題

平成 31 年度の重点・強化取組

- ① 相談体制に関する課題
 - ・被害者が直ちに相談できていない。学校の中で秘匿事項を安心して伝えることができる制度がない。校内相談員への信頼が作りきれしていない。気軽な相談と迅速な対応が期待できない。
 - ・対策は、システム改善とスキル向上の両面から必要である。
- ② ハラスメント防止の取組に関する課題
 - ・ハラスメントに関する職員の認識不足(臨床心理士面談の結果、不祥事を起こした教員の意識は低かった)。ハラスメントを自浄的に防止する風土ができていない。
- ③ 学校への情報提供に関する課題
 - ・過去の不祥事事例を教訓とする情報提供が、職場風土や教職員の意識の改善につながっていない。
- ④ コンプライアンスに係る研修の取組に関する課題
 - ・臨時職員等、研修受講の機会がない教職員へのコンプライアンス意識の徹底が緩い。
- ⑤ 飲酒運転根絶、交通事犯・事故削減に向けた取組に関する課題
 - ・交通安全の意識啓発が一部の学校・教職員に徹底されていない。事故削減プログラムの受講率が昨年度より向上したものの、まだ8割。防止への本気度が不十分

- 【重点・強化取組①】相談体制の強化
 - ・相談しやすい風土づくりの推進(相談・通報等の機会の充実)【システム】
 - ・より実践的な研修の実施(グループワーク(ロールプレイング)を中心とした学校相談員研修)【スキル】
- 【重点・強化取組②】ハラスメント防止の取組
 - ・ハラスメント防止に関する指針やリーフレットの改訂及び配布
 - ・ハラスメントを行わない風土づくりの推進
- 【重点・強化取組③】過去の不祥事事例の活用と研修「他山の石」
 - ・過去の懲戒処分に係るデータその他の不祥事防止のための資料をイントラネットに掲載
- 【重点・強化取組④】出張コンプライアンス研修
 - ・臨時職員、非常勤職員等を対象にコンプライアンスに関する研修を実施
- 【重点・強化取組⑤】交通事犯・事故削減に向けた取組強化
 - ・事故削減プログラム及び校内研修への講師派遣の継続
 - ・交通3悪防止のための周知強化、厳罰化
 - ・教職員の免許更新時期等をイントラネットで管理